




世界に希望を生み出そう
2023-24 年度 RI テーマ
CREATE HOPE
in the WORLD
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2023-24 年度
会長：渡邊博文 副会長：漆畑雄一郎 幹事：富澤賢一 副幹事：中山恵喜

例 会 第 1540 回 通常例会/小杉苑

ソング：四つのテスト、聖者が町にやってくる

ソングリーダー：桑原茂君

■ 会長挨拶

渡邊博文君



本日も、大変温かい日となりました。この時期、花粉症に悩まされている方が多いと思います。

2 月 13 日に、ウクライナ大使館に行ってまいりました。皆様からの募金、そして、第四グループの合同事業でヤマハスタジアムでの広場での募金活動で集めました、9 クラブの義援金 120 万円を持参いたしました。私事ですが、13 日火曜日は、お休みでした。仕事柄、前の土曜日、日曜日、月曜日と仕事で火曜日はお休みで、東京にお墓参りの予定を入れていました。内山ガバナー補佐に、伝えると、会長で行かないのは、自分だけという事で、困りましたが、ウクライナ大使館に行くことにしました。ウクライナ大使館に到着すると、警察官の方が警備をしていました。戦争状態という事からと推察いたします。入り口には、戦争被害者の写真が飾られていました。足を失った若い女性兵士や、お年寄りや子供たちの悲痛な叫び声が聞こえてきそうな写真でいっぱいでした。大使館の中へ通され、Dr.セルギー・コルンスキー特命全権大使と面会ができました。義援金の目録を内山ガバナー補佐からお渡ししました。大使は、感謝の意を述べられ、子供たちの教育の場に活用し

たいことを述べられました。戦時下という事もあり、子供たちが安心・安全に授業ができるように、核シェルターがある学校にしたいとのことでした。また、医療の現場にも、日本製の医療機器は、とても優れているという事から、提供していくとのことでした。また、子供たちのスポーツの国際大会へ選手を派遣するときの滞在費にも活用したいとのことでした。この様子は、5 月に行われる、インターシティーミーティングにて報告があるかと思えます。

ところで、JR・地下鉄を利用して大使館のある東京都港区西麻布にお伺いしたわけですが、9 クラブ 9 会長・ガバナー補佐に事務局 13 名でしたが、私以外ほとんどの方が、切符を買っての新幹線・地下鉄の利用に驚きました。地下鉄の切符売り場で私たちだけが、右往左往していて時代遅れな様子でした。私は、EX アプリにて購入しカードタッチにて改札を通過出来るようにしていました。今度は、スマホタッチで行けるように変えていきたいと思えます。

今月一杯、能登半島地震募金活動をします。皆様から集めたお金は、一番信用のある RI2620 地区に送金して有効活用させていただきます。皆様の温かいお気持ちをよろしく願いいたします。



妻と、余生を謳歌してみたいと思い始めている。
 近いところでも良いので夫婦での旅行をまめに企画してみよう。まだ付いて来てくれるだろうからと勝手に信じている。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
3/1(金) 第 1541 回	IGM 報告	理事会
3/15(金) 第 1542 回	PETS 報告	小杉苑
3/22(金) 第 1543 回	ガバナー補佐訪問	小杉苑
3/29(金) 第 1544 回	早朝例会	

今週の一言

鈴木照竟君



普段あまり気付かないですが、最近はいたる所にカメラが有ります。多くは防犯用で、犯罪抑止や犯行記録、足取り確認などで活躍しますが、

その一方で、知らず知らずのうちに見張られている様に感じてしまうほどです。

他には定点カメラやライブカメラといったもので、街の様子や観光地によく設置されています。これは現地の様子がほぼリアルタイムで確認できて、非常に便利な世の中になったなと思います。

あるテレビ番組で、「視聴者の疑問や知りたいことに応える」コーナーが有り、その日はこんなふうの依頼でした。

「大阪の金剛山の山頂に、毎朝3時半頃から凡そ2時間近く一人の男性がいるらしいので、真偽を確かめてほしい」という内容でした。

番組では、早速金剛山頂のライブカメラで確認し、確かに人がいることが分かり、取材の様子をオンエアしていました。その方が何故早朝に山頂にて、しかも数時間もいるのかは忘れてしまいましたが、金剛山にある神社の崇敬会の会長で、信仰心と自身の健康の為、毎朝金剛山に登っていると

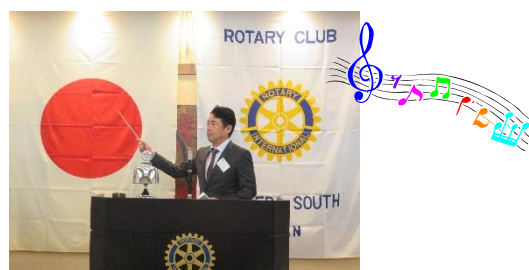
の事でした。

その番組で記憶に残った事の一つに、深夜・早朝に山頂にいるおじさんの映像を、ライブで20人以上が視聴だったことです。世の中には奇妙な方々がいるものだとあらためて感心しました。

そこで、成田にもライブカメラがあるのではと思います、検索してみると成田市の観光協会が参道を、新勝寺が大本堂前に設置していました。当然ながら知らない場所よりもよく知っている所の方が見ていて飽きません。

ここ半年は、主に朝のお勤め風景を視聴しています。本堂前のライブカメラは、映像だけではなく音声も視聴可能なので、梵鐘や下駄の音、更には読経や太鼓が聞こえます。毎朝一緒にお勤めをして、清々しい一日の始まりです。

ちなみに本日の視聴者4名でした。



ウクライナ大使館訪問



(担当/森竹君)